

ものづくり大学は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を継続し、
在学生の皆さんに、できる限り最高の教育を提供するために一丸となって努力しています。

震災復興
への想い

岩手県陸前高田の高台に 「集いの場」建設へ

村上緑さん(建設4年・今井研究室・岩手 高田高校出身)が、東日本大震災で津波により甚大な被害を受けた陸前高田市に、「集いの場」を卒業制作として建設します。震災後、コミュニケーションの機会が少なくなってしまった地域において、昔の家にあった多目的に使えて、親族や友人が集まることができる「おかみ」と呼ばれた部屋のように、様々な人が交流できる場を目指します。

建築現場に立つ村上さん▶

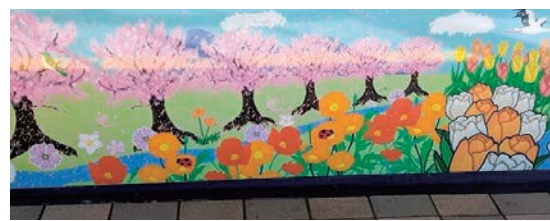


▲村上さんが描いた矢羽根

JR高崎線鴻巣駅自由通路 「フラワーデザインアート」 が完成

学生プロジェクトMDPが制作に携わった「フラワーデザインアート」が完成し、鴻巣駅自由通路に展示されています。

このデザインアートは、埼玉県鴻巣市からの依頼を受け、鴻巣高校や鴻巣女子高校の美術部の生徒とMDPのメンバーが企画提案やデザイン構成を行い、鴻巣市に縁あるコウノトリや季節の花をデザインし、制作しました。鴻巣駅にお立ち寄りの際はぜひご覧ください。

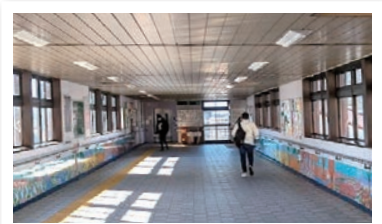


▲元荒川の桜堤と市花のパンジー

MDP
については
こちらで
チェック!



▲コウノトリと市木のけやき



▲鴻巣駅自由通路

コウノトリ野生復帰センターに 展望台など設置

鴻巣市コウノトリ野生復帰センター「天空の里」に、建設学科小野研究室の石田敦也さん(埼玉・熊谷工業高校出身)、新美容人さん(愛知・碧南工業高校出身)、浅浪遊子朗さん(茨城・水戸工業高校出身)が卒業制作で取り組んだ展望デッキ、テーブルベンチ、木柵が設置されました。

「天空の里」は多くの市民に利用され、展望台では親子と一緒に登り、眺めを楽しむ姿がありました。



▲制作した学生たち



▲展望台

國分泰雄 第5代学長就任

2022年4月1日より、新学長が就任しました。國分新学長は、横浜国立大学理事・副学長、中部大学副学長・学長顧問を経て、2021年4月より、ものづくり大学学長顧問を務めたのち、学長に就任しました。就任にあたり、全教職員に向けた國分学長の抱負を紹介します。



大学が果たすべき責任とは

某ヘルスケア製品メーカーには全社員に共有されている「Our credo(我が信条)」があります。これになぞらえて、ものづくり大学が大切に果たすべき責任を考えると、第一に学生ファーストであり、インターンシップ受入先や非常勤講師、地域の産業界・経済界・自治体など本学を応援して下さる全ての方の期待に応えることだと思います。第二に、教職員の自己実現を支援し、改革の成果を見える化することで教職員が共に達成感を共有して喜びあえる環境を作らなければなりません。第三には、社会への貢献ですが、これは全教職員が自ら考え、議論し、目標達成を目指す必要があります。社会の期待に応えるために教職員の皆さんと考えていきたいと思っています。

開学40周年を見据えて

これまで本学では、カリキュラム改革や教育体制の強化、収支バランスの改善、広報力の強化など様々な改革に取り組んでいます。これからは開学40周年を無事に迎えるために、2022年度には以下の改革に着手します。

1. IOT Vision Compass 2030から具体的なビジョンとアクションプラン作成
2. 今後2040年までの施設・設備計画(マスタープラン)の策定
3. 学生募集戦略の立案と魅力ある教育
4. 情報環境全般の点検整備と教育情報マネジメント

ものづくり大学のミッション

大学の第1のミッションは人材育成です。大学の果たすべき社会的責任の評価は、社会に送り出した人材の社会的評価によって決まります。本学が開学から掲げる人材育成像は、知識と技術と技能を兼ね備えた「テクノロジスト」ですが、開学40周年を無事に迎えるために常に考えるべき事は、社会からどんな人材が必要とされているのか、知識と技術と技能は不変なのかということです。時々、立ち止まって考える習慣をつけて、未来社会を創造する新時代のテクノロジストを育成していかなければなりません。

常に考えるべき観点 (開学40周年を無事に迎えるために)

1. 大学の第1のミッションは人材育成
2. 大学の果たすべき社会的責任の事後評価は、社会に送り出した人材の社会的評価によって決まる。

考えるべき観点

1. 大学が開学時点から掲げる人材育成像
テクノロジスト育成(知識+技術+技能)
2. 社会から必要とされる人材育成像
知識と技術と技能は不変なのか?

→とどき立ち止まって考えてみる習慣を!

我が信条の本学版

1. 学生First、応援団に感謝しつつ期待に応えよう
2. 教職員の働きやすい環境: 自己実現の支援、改革の成果の見える化
→教職員が共に達成感を共有して喜びあえる教職協働
3. 社会の期待にこたえるには?
→全教職員が自ら考え、目標を達成



ものづくり大学 学長
國分 泰雄 Yasuo Kokubun

PROFILE

1952年生まれ 工学博士
1975年横浜国立大学工学部電気工学科卒業、1980年東京工業大学大学院総合理工学研究科博士課程修了、同年同大学精密工学研究所助手、1983年横浜国立大学助教授に就任、工学部長、理事・副学長を歴任。この間、1984年～1985年 AT&T Bell Laboratories 客員研究員、1996年～1999年神奈川科学技術アカデミー「3次元マイクロフォトニクスプロジェクト」プロジェクトリーダー兼務。2018年中部大学副学長・教授、学長顧問を経て、2021年より、ものづくり大学学長顧問。2022年ものづくり大学学長に就任

大学行事

2021年度卒業式・学位授与式、2022年度入学式を挙

2022年3月18日に卒業式・学位授与式、2022年4月5日に入学式を挙りました。

昨年に引き続き、新型コロナウイルスの影響により学生のみでの式典参加となりましたが、式典の様子は保護者の皆さまにライブ配信しました。キャンパスでは、教職員有志で組織された「卒業式・入学式盛り上げ隊」により、記念撮影スポットの設置や、検温ビタリ賞の実施など学生の思い出に残る企画を実施しました。



▲卒業式



▲入学式



▲検温ビタリ賞を卒業式で実施

学生の活躍

※所属後援学年は全て受賞等当時

2021年度学長表彰・同窓会表彰

学長表彰とは、学術研究や課外活動、社会活動等において、優れた功績をあげた者に対する表彰です。学長特別表彰は、国際的な分野で顕著な成績をあげた者や、国内における当該分野で最高水準の成績をあげた者に対して授与するものです。同窓会表彰とは、卒業研究・制作や修士論文の発表会で優れていると認められた者に対し表彰するものです。

【学長特別表彰】

学生氏名	学科・学年	業績(内容)
田子 雅也	建設1年	第59回技能五輪全国大会(造園職種)において金賞・厚生労働大臣賞 受賞
松村 拓夢	建設1年	第59回技能五輪全国大会(建築大工職種)において銀賞 受賞
久米 悠介 新美 有人 水沼 翔大	建設4年	2021年度第4回壁・1グランプリ大会において総合優勝および加工・施工部門賞をダブル受賞
松本 崇洸 中村 亮太 荻塚 玲奈	大学院1年 大学院1年 大学院2年	学術団体「アーバンインフラ・テクノロジー推進会議」(UIT) 投稿論文 「奨励賞」受賞 2021年度第33回技術研究発表会 発表
澁澤 仁一	大学院2年	2020年度第91回日本建築学会関東支部研究発表会において材料施工部門の若手優秀研究報告賞 受賞

【同窓会表彰】

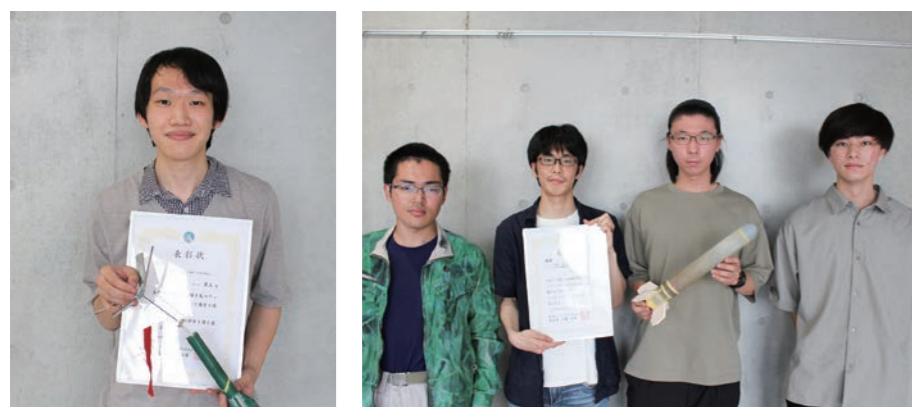
学生氏名	学科・学年	業績(内容)
NURLATIF MARDIKA DARMAWAN	総合機械4年	触覚刺激デバイス(SSD)の開発
丸山 颯斗	総合機械4年	人協働型ロボットを用いた寸法不良分別装置の研究
中村 巧	総合機械4年	DTPDを考慮した3DAモデルの作成
CHENG MORALES ANDREA	総合機械4年	ペルーの民族楽器「サンボニーヤ」の電子楽器化に関する研究開発
櫻井 葉菜	建設4年	埼玉県鴻巣市の防災拠点を活用した避難所計画
須永 月乃	建設4年	A TSU RA E R Up Cycle ー埼玉県加須市の古民家の継続的改修計画ー
久米 悠介	建設4年	実大木造耐力壁の製作および構造性能評価 ーその5 2021壁・1グランプリへの挑戦ー
大森 洸亮	建設4年	フォトグラメトリ技術を用いた古建築の実測方法の検討「旧山岡邸稲荷社」および「カッパマルタンの休憩小屋レプリカ」の三次元計測モデルの制作
寺崎 詠介	建設4年	鋼桁のCFRP成形材によるフランジ補強に関する実験的研究
嵐田 祥大	建設4年	秩父神社社殿に施された彩色技法の調査研究とその考察
荻塚 玲奈	大学院2年	学生の就業観形成に長期インターンシップが及ぼす影響に関する基礎的研究

【学長表彰】

学生氏名	学科・学年	業績(内容)
KABORE CAMILLE 鈴木 郁宣	総合機械3年 総合機械2年	国際学会Electronic Imaging 2022にて発表
[MONO Racing] 丸山 颯斗(代表) 田嶋 椋介 安藤 匠海 石川 海斗 宇田川 拓実 阿部 修東 他16名	総合機械4年	学生フォーミュラ日本大会 2021で日本自動車工業会会長賞およびEV部門ルーキー賞 受賞
[MDP] 山田 開渡(代表) 島村 真輝 大木 麻利歌 岡田 卓也 他7名	総合機械3年	鴻巣駅自由通路 フラワーデザインアートプロジェクトで鴻巣市より感謝状
中村 巧 武井 凌	総合機械4年	「設計コンテスト2021」にて優秀設計賞 受賞
嵐田 祥大	建設4年	埼玉県指定有形文化財 秩父神社の社殿彫刻「つなぎの龍」見取り復元図を制作
[Aチーム] 安田 翼 HAPUARACHCHIGE VIJAYANTHI 大澤 樹 渡邊 翔一朗 杉村 拓海 平井 遥基 石川 友基	建設4年 建設4年 建設4年 建設4年 建設4年 総合機械4年	第11回Japan Steel Bridge Competition 2020において美観部門準優勝
[Bチーム] 水野 太輔 寺崎 詠介 増淵 悠希 高橋 晃麻 落合 秀祥 高橋 磨矢	建設4年	第11回Japan Steel Bridge Competition 2020において架設部門準優勝
平田 桐也	建設2年	第16回若年者ものづくり競技大会 建築大工職種において敢闘賞 受賞
浅浪 遊子朗 石田 敦也 久米 悠介 新美 有人 水沼 翔大	建設4年	2021年度卒業制作において制作物を寄贈 【コウノトリ野生復帰センター】 ①展望デッキ ②木柵 ③テーブルベンチ ④倉庫棚 ⑤募金箱 【放課後児童センター】 執務机の修復
高田 怜治 中野 宏樹 野田 龍哉	建設4年	埼玉純真短期大学との共同研究 プロジェクトとして埼玉純真短期大学 キャンパス内キッズハウス3棟を制作

第18回種子島ロケットコンテスト 2種目で優勝!

2022年3月7日、オンラインで開催された「第18回種子島ロケットコンテスト」に宇宙開発研究プロジェクトが出場し、滞空・定点回収種目及びペイロード有翼滞空種目の2種目で優勝しました。その他、惜しくも優勝は逃したものの4チームが入賞しました。本学からは8チームが出場し、6チームが入賞という成績を残すことができました。



▲滞空・定点回収種目優勝

▲ペイロード有翼滞空部門優勝チームの皆さん

第22回卒業設計コンクール展で卒業生2名が入賞!

第22回卒業設計コンクール展(主催:埼玉県建築設計監理協会)において、建設学科の卒業生2名が入賞しました。このコンクールには、埼玉県内及び関東近辺の大学から41作品が出展され、本学からは6作品を出展しました。



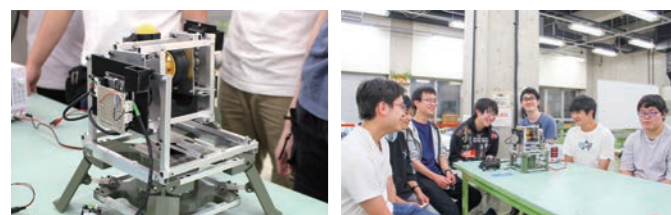
【特別審査員賞】
須永 月乃さん(戸田研究室・栃木 佐野東高校出身)
「ATSURAE R Up Cycle -埼玉県加須市の古民家の継続的改修計画-」



【総合資格学院賞】
浦上 龍兵さん(今井研究室・長野 長野東高校出身)
「REVER 川の記憶媒体としてのFilm 元荒川を軸とした地域活性化計画」

2021年度創造プロジェクト 優秀作品が決定

優秀作品「射撃ゲーム用ロボット流星1号」を製作したチームは、「情報メカトロニクス学科」の名称に相応しく、かつ、大学のイベント等で小学生でも組み立てて遊べるものを作りたいと考え、今回の企画をしました。製作では、チームのメンバーそれぞれがロボコンでの経験を活かし、設計、制御、加工を行い、組み立てが容易で3Dプリンタで部品の色を変更してオリジナルを作れる作品が完成しました。



▲製作メンバーの皆さん

▲射撃ゲーム用ロボット

第92回日本建築学会 関東支部研究発表会 優秀研究報告集に選出!

仲田雄飛さん(大塚研究室・埼玉 新座総合技術高校出身)の論文「各種防水防止材によるコンクリート型枠用合板の劣化抑制効果に関する実験的研究」が、2021年度第92回日本建築学会関東支部研究発表会において優秀研究報告に選出されました。この報告集は、発表会の投稿論文のうち上位20%の優れた論文が選出されるものです。

第59回技能五輪全国大会 埼玉県選手団結果報告会に出席

2022年2月1日、「第59回技能五輪全国大会及び第41回全国アビリンピック 埼玉県選手団結果報告会」に造園職種で金賞を受賞した田子雅也さん(建設2年・群馬 勢多農林高校出身)、建築大工職種で銀賞を受賞した松村拓夢さん(建設2年・埼玉 熊谷工業高校出身)が出席し、大野元裕埼玉県知事及び梅澤佳一埼玉県議会議長に入賞を報告しました。



金賞受賞を報告する田子さん▶

寺島実郎氏監修のリレー講座 2022年度「現代世界解析講座XV」開講



▲國分学長(左)と寺島先生(右)

大学院では、寺島実郎氏(多摩大学学長、日本総合研究所会長、学校法人ものづくり大学理事)が監修するリレー講座「現代世界解析講座XV」が、多摩大学ご協力のもと、開講しました。本講座は、世界経済、国際問題、社会的な危機現象に対して課題を認識し、その対処方法を整理して、今後の人生に活かすことを目指すものです。

埼玉純真短期大学との共同研究 プロジェクト キッズハウス3棟完成

2022年3月10日、埼玉純真短期大学と本学の建設学科佐々木研究室の学生が、お互いの専門を活かして制作した3棟のキッズハウスの完成披露を行いました。本プロジェクトは、両大学の学生がアイデアやデザインについて意見を出し合い、佐々木研究室の学生が卒業制作として、図面作成、試作、本制作を行い、両大学の学生で塗装を行い、埼玉純真短期大学内の元プールエリアに設置したものです。



「建築士の働き方 2022」で講演

2022年2月23日、建設学科の岡田公彦准教授が、「建築士の働き方2022」(主催:一般社団法人東京建築士会)で講演を行いました。本セミナーは、近年の「これからの建築士賞」受賞作を通じ、建築士の働き方や実践のヒントを紹介するものです。岡田准教授は、学生40名と製作した国宝「待庵」原寸モデルをはじめとする「世界を変えたモノに学ぶ原寸プロジェクト」を紹介しました。



▲国宝「待庵」原寸モデル

「東京インターナショナル・ギフト・ショー」に学生の作品が参考出品

2022年2月8日~10日に開催された「東京インターナショナル・ギフト・ショー」に、JUSTIN TAN YONG YIKさん(総合機械学科4年・マレーシア出身)他5名が製作した作品が参考出品されました。展示された作品は、創造プロジェクトにおいて産学連携の取組みとして、有限会社宮本工業様ご支援のもと製作した多角形ケーキ型と板金スマホケースです。



▲多角形ケーキ型

ダイヤゲート池袋ビルプロジェクト アメリカ暖房冷凍空調学会の技術賞を受賞

建設学科の久保隆太郎准教授が前職から携わっていたダイヤゲート池袋ビルプロジェクトが、アメリカ暖房冷凍空調学会(ASHRAE)の「2022 Award of Engineering Excellence and First Place Technology Award」を受賞しました。ダイヤゲート池袋ビルプロジェクトは、これまで英国のCIBSE年間最優秀賞をはじめ、複数の賞を受賞しています。

【ダイヤゲート池袋ビル受賞経歴】

CIBSE (Chartered Institution of Building Services Engineers) 年間最優秀賞
第59回空調和・衛生工学会賞
建築設備技術者協会カーボンニュートラル賞
CTBUH (Council on Tall Buildings and Urban of Excellence) 優秀賞

「ものづくり大学紀要第11号」をリポジトリに公開しました

本学の紀要は、教員や学生の研究論文をはじめ、学内のプロジェクトチームによる活動報告を掲載しています。この度、紀要第11号が完成し、本学のリポジトリに公開しました。本学の研究成果をぜひご覧ください。

紀要は
こちらで公開中!



第11回ものづくり大学 高校生建設設計競技 結果発表

「ものづくりを考えた未来の新しい橋梁形式」をテーマに公募した今回の設計競技は、コロナ禍の影響で2期に分けての公募でしたが、全国各地から10校62作品の応募がありました。建設学科の教員7名による厳正な審査の結果、入賞者が決定しました。

【審査結果】

順位	氏名	高校	作品名
1位	高梨 怜	東京都立工芸高校	落光橋
2位	新城 寧紀	東京都立蔵前工業高校	AxiScramBridge アクシスクランブリッジ
3位	大谷 航士 北岡 弘光 木下 岳空 楠本 泰生 柴田 一志 中測 陽介	兵庫県立兵庫工業高校	こいおどる ころおどる 一本吊り
4位	高杉 桜生	静岡県立科学技術高校	渡る橋から渡りたい橋へ
ものづくり学会賞	小西 彩音	京都市立京都工芸学院高校	砂防橋

開学20th 記念事業

Anniversary 2001-2021

旭工榮株式会社様より ご寄付をいただきました

2022年3月11日、旭工榮株式会社様より武蔵野銀行私募債を通じて、開学20周年記念事業募金へのご寄付をいただきました。目録贈呈式では、旭工榮株式会社 古澤憲雄代表取締役、武蔵野銀行 行田支店 島田彰雄支店長から赤松明前学長に目録が手渡されました。頂きましたご寄付は、教育研究環境の整備などに有効活用させていただきます。



▲古澤憲雄氏(左)、赤松明前学長(中)、島田彰雄氏(右)

開学20周年記念レリーフ 完成披露式を開催

総合機械学科の齋藤雅人さん(町田研究室・東京 蔵前工業高校出身)が、卒業制作として取り組んだ開学20周年記念レリーフの完成披露式を行いました。このレリーフは「時間の流れ」をテーマにしており、銅板を使ったロゴマークは、時間が経過すると酸化して緑青と呼ばれる変化が起き、時代の流れを表現します。



▲齋藤さん(左)と町田准教授(右)

▲披露式の様子

開学20周年記念動画 第2弾をYouTubeに公開

開学20周年記念動画第2弾として、本学が育成する人材「テクノロジスト」像を紹介する動画「テクノロジストとは」を大学公式YouTubeチャンネルに公開しました。

テクノロジストとは



▲本学が育成する人材「テクノロジスト」を紹介

大学公式
YouTube
チャンネルで
チェック!



軽トラック贈呈式を 開催しました

2022年2月25日、ものづくり大学同窓会から開学20周年を記念して軽トラックを寄贈いただきました。贈呈式には、上原苑子同窓会会長、伊藤嘉男同窓会副会長の他、本学を卒業した教職員が出席し、上原会長から長谷川理事長に目録および鍵が手渡されました。寄贈いただいた軽トラックは、学生・教職員ともに有効に活用させていただきます。



▲長谷川理事長(左)、上原会長(右)



IOT INFORMATION GALLERYで 「開学20周年記念特別展」開催中

図書情報センター内のIOT INFORMATION GALLERYで「開学20周年記念特別展」を開催中です。2021年11月1日に挙行された式典・特別公開講座にまつわるパネルやオリジナルグッズ、記念品、新聞広告をはじめ、周年記念動画を放映するなど記憶と記録に残る展示をしています。本学にお越しの際は、ぜひご覧ください。



もの大かるた



▲ものづくり大学を大好きな教職員が考えた「もの大かるた」

歴史資料館



▲開学当初の学生の様子を伝える先生方の貴重なコメント集

TOPIC

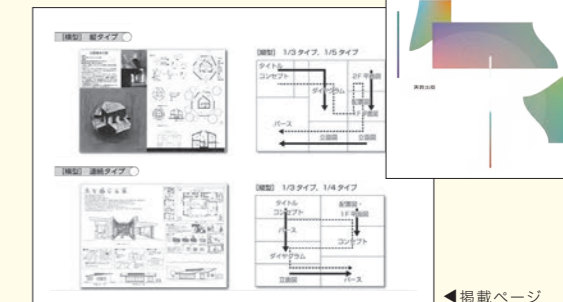
クラウドファンディング 「技能五輪全国大会を 目指す学生応援 プロジェクト」に挑戦

本学では、開学3年目から19年間連続で技能五輪全国大会に出場しています。これまで出場した学生の中には、金賞を獲り日本代表として国際大会に出場した学生もいます。こうした志ある学生に、より充実した環境で技能五輪全国大会を目指してほしいと願い、クラウドファンディングに2022年4月から6月にかけて挑戦しました。その結果、2,489,000円のご支援がありました。ご支援いただいた皆様ありがとうございます。



設計競技の入賞作品が 高校教科書に掲載

第5回木造住宅建設フォーラム設計競技(2014年度開催、主催:ものづくり大学)で入賞した高校生の設計製図2作品が、高等学校工業科用の教科書「建築設計製図」(実教出版)に「プレゼンテーション図面のまとめ方実例」として掲載されました。



▲掲載ページ

碧蓮祭2021 オンライン開催!

新型コロナウイルスの影響により、リアル型の開催が中止となった碧蓮祭2021が、2022年2月に碧蓮祭公式YouTubeチャンネルでオンライン開催されました。

オリジナル企画「アンチ運び競争」や「宝探しゲーム」の他、サークルやプロジェクト等の紹介動画が公開されています。いつでも見ることができますので、ぜひご覧ください。



▲宝探しゲーム



▲アンチ運び競争



碧蓮祭
YouTube

的場やすし客員教授が テレビに出演

「流動床インターフェース」を研究している的場やすし客員教授が複数のテレビ番組に出演しました。



- 【出演番組】
- ・NHK BSプレミアム「超常現象はじめました」(2022年6月3日放送)
 - ・読売テレビ「大阪ほんわかテレビ」(2022年5月27日放送)
 - ・中京テレビ「科学者応援バラエティ やばスゴ!サイエンティスト」(2022年3月31日放送)



“もの大”人材ブック 『TECHNOLOGIST』 が完成

卒業生の活躍を紹介する「もの大」人材ブック『TECHNOLOGIST』が完成しました。「ものづくり大学」の卒業生たちは、今、どのように成長し、社会と関わっているのか。社会の多様な分野で活躍しながら、日々進化し、深化し続けるための努力を続けている21名を紹介しています。



「鍛え造る 秋山実写真集」 解説 土田昇非常勤講師 みすず書房刊



本書には、刀工から大工道具鍛冶へ転身した鍛冶名工、千代鶴是秀の作品をはじめ大工道具名品、222品を収録。解説の土田非常勤講師は、土田刃物店三代目当主で、千代鶴是秀作品の研究家であり、木工道具全般の目立て、研ぎ等を行う技術者でもあります。

BOOKS

2022 OPEN CAMPUS イベントもたくさん! 開催!!

オープンキャンパス 開催時間 10:00~14:40 (受付開始 9:30)

8/7日 8/13土 8/14日

8/21日 9/4日



イベントもたくさんでお出迎え!

体験模擬授業

実際に大学の授業を体験してみよう

なんでも相談

学生生活、入試対策等、なんでも相談してみよう!

キャンパスツアー

特長な施設を覗いてみよう



予約はこちらから!

OPEN CAMPUS 予約サイト



QRコードからフォロー!

OPEN CAMPUS Instagram



*新型コロナウイルス感染症拡大防止策のため、内容を一部変更して開催することがあります。

2023年度 入試TOPIC

女子高校生のための実習体験教室

工科大を目指す女子高校生向けのイベント「女子高校生のための実習体験教室」を開催!参加者には、女子スカシップ入試の加点あり! 詳細はHPでご確認ください。

日時:2022.10.1(土) 要予約先着順 昼食付

受験前に申請できる奨学金

高校3年次に申請と採用の確認が可能です。奨学金が受け取れるかを確認してから受験することができます。

奨学金名 : ものつくり大学生生活支援奨学金
 奨学金額 : 10万円(給付)
 採用候補者数: 20名程度
 申請期間 : 2022.7.1(金)~9.22(木)

まもなく出願開始の入試!

高大接続入試

出願期間:9/1(木)~9/15(木)
 試験日:9/24(土)

●本学入試で一番早い入試 ●進路が早く決まる
 ●面接だけで試験 ●オープンキャンパス参加必須

面接プレゼン入試

出願期間:9/1(木)~10/6(木)
 試験日:10/15(土)

●試験日程が豊富 ●事前相談会に参加
 ●プレゼンで自分をアピール! ●地方会場で受験可

専門学科総合学科特別入試

出願期間:9/1(木)~9/15(木)
 試験日:9/24(土)

●入学料全額免除 ●工業科等専門学科出身
 ●面接だけで試験 ●学習成績の状況が4.3以上!

ものつくり大学1年生の「もっくん」が大学生活を紹介しています。ぜひご覧ください!!



皆様のご理解、ご支援に感謝いたします!!

開学20周年記念事業募金 受付中!

将来にわたり「社会に貢献する教育研究」や「時代の要請に応える人材の育成」拠点であり続け、さらに教育の質を高め、教育研究の活性化を図るため、「ものつくり大学開学20周年記念事業募金」を募っています。ご支援ご協力の程お願いいたします。



ご寄付のお申込み・お払込みの流れ

ご寄付のお申込みやその他詳細につきましては、開学20周年記念事業募金サイトをご覧ください。
<https://www.iot.ac.jp/20th/donation.html>



GOODS

ものつくり大学オリジナルグッズ

第3弾完成!!



サコッシュ



パスケース

マフラータオル

マフラータオルやパスケース、サコッシュ等がオリジナルグッズに仲間入りしました。Webからお申込み、郵送可能です。この機会にぜひ!

申込みフォームはこちら



公式サイト

大学HP



バックナンバー



公式SNS

